



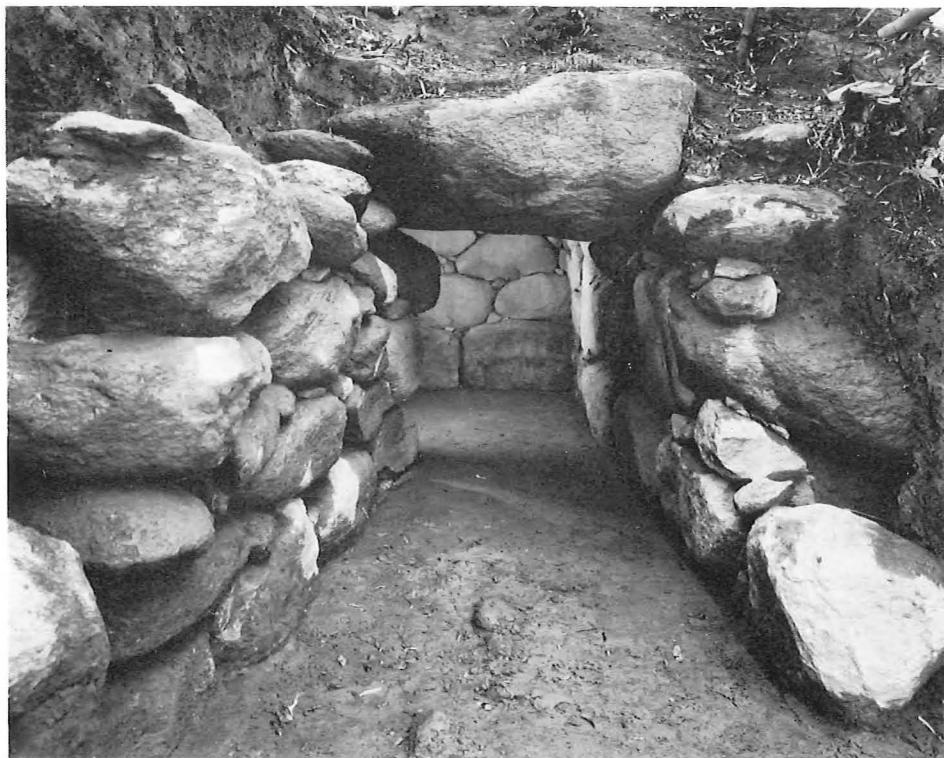
金製方形板（新沢千塚126号墳出土）



人物線刻画土器（坪井遺跡出土）



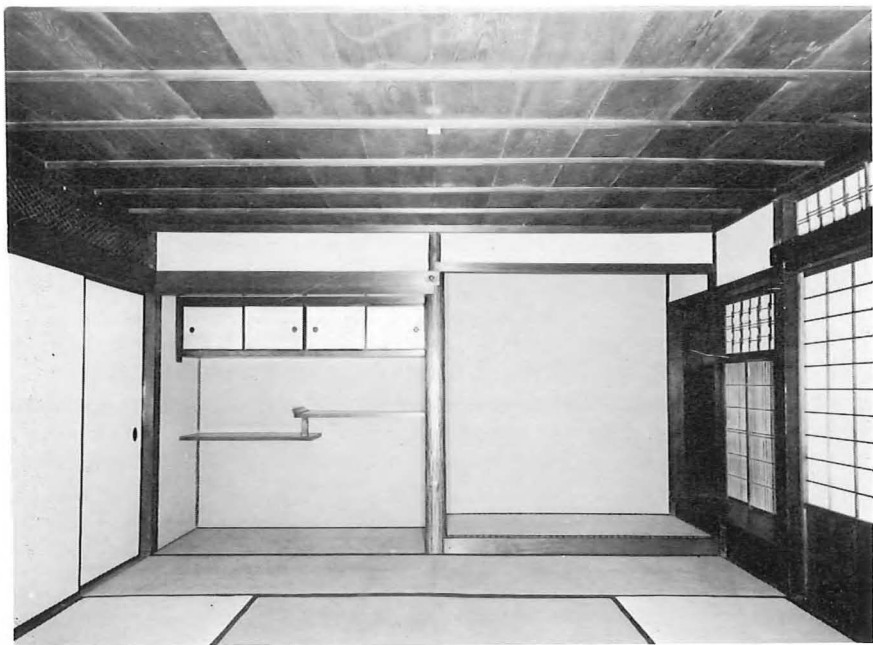
丸山古墳遠景



沼山古墳



ガラス製椀
(新沢千塚126号墳出土)



(高木家)



今井町旧家内部

(今西家)



横大路遠景



今 井 町

十市 遠 忠 書 (天神山天満宮法楽十首)

五帖(下) 遠
春二
新
夏
秋
冬
...

Handwritten Japanese calligraphy in vertical columns. The text includes seasonal markers (春二, 新, 夏, 秋, 冬) and various poetic phrases. The characters are written in a cursive style. Some characters are written in a larger, bolder hand, while others are smaller and more delicate. The overall composition is dense and expressive.

聘

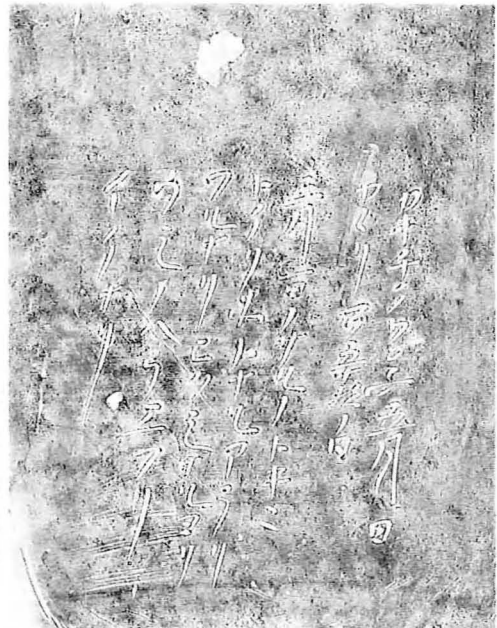
よもひ ハニコト なるのありハ今もふもましくふニの心ハさし
くかぐハ女メナシ心ハをさサも サびうありハ今ハ天祥心も
ひびくその社うらそ。

まことハ福ぎしきりぬ神ありめ耳あり心り
やうらうらカウラコカウラコ 豊足が若あまじん耳成の地もげ
まうらふやあまじん今とるのべも地ハうらそ。

いふへのそとらうらぬ耳あり地ハさふそとと
いそむあまそとニ神の社りまうでんとそとハやめて
まのふみしり地神のきりちまるうら水のなふそとゆく
不ナとナふナのうそととひくふあやりそとそこの里の精も
桜の一木まじりてそとらうらそとと。



瑞 花 院（飯高町）



瑞花院瓦（拓影）